

志願理由書記入要領

志願理由書（様式2）は、本学ホームページ内「入試情報」の「学生募集要項・入学者選抜要項」のページ【<https://www.ibaraki.ac.jp/guidance/application/>】より所定様式をダウンロードし、**志願者が、以下の事項により作成して、出願時に提出**してください。なお、様式は学部ごとに異なりますので、自身が出願する学部のもを間違えずにダウンロードしてください。

< 全学部共通の事項 >

1. 様式は、**A4判で印刷**の上、作成してください。
2. 志願者本人が直筆で、黒インクのペン又は黒ボールペンを使用して記入してください。（コピーによる提出又はPCの使用等は不可とします。）
3. 志願する学科・コース等、氏名及びふりがなを記入し、該当する性別を○で囲んでください。
4. ※印の欄は、大学で使用するため、記入しないでください。

< 各学部の事項 >

◆人文社会科学部

様式2-人（人文社会科学部用）を用いて以下の（1）、（2）より作成してください。

様式の1枚目を使用して(1)を、2枚目を使用して(2)を、それぞれ600字以内で記入してください。記入後、上から1枚目、2枚目の順で重ね、左上をステープラー（ホッチキス）で綴じて提出してください。

(1) 志願した学科の教育研究分野に即して、以下の①～③を含めた志願理由を述べてください。

- ①高等学校等で興味・関心を持って学んできたこと
- ②大学で特に学びたいこと
- ③①及び②を踏まえた将来の目標や卒業後の進路希望

(2) (1)の内容のほかに、高等学校等での授業外の活動経験について、以下の事項で該当するものを説明してください。

生徒会役員等としての活動、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰等、その他

◆教育学部

様式2-教（教育学部用）を用いて作成してください。

以下の各課程、コース等ごとの記入要領に従って、2枚目まで使用して1,300字以内で記入してください。記入後、上から1枚目、2枚目の順で重ね、左上をステープラー（ホッチキス）で綴じて提出してください。

学校教育教員養成課程

- (1) この課程、コース・系・選修を志望した理由を具体的に記入してください。
- (2) 大学で学びたいことを具体的に記入してください。
- (3) 卒業後どのような教員になりたいか記入してください。
- (4) 教科教育コースの以下の系・選修については、次の事項についても記入してください。

言語・社会教育系 国語選修

言葉や文学など「国語」に関することで、興味を持って進んで学習の範囲を広げたり、内容を深めたりしてきたことがあれば、具体的に記入してください。

言語・社会教育系 英語選修

英語学習、英米文化、国際交流活動等に関することで興味を持って取り組んできたことがあれば記入してください。

理数教育系 理科選修

これまでに、自分が熱中して取り組んできた自然科学に関連する活動や研究について、どれくらいの期間、どのように取り組んできたかを具体的に記入してください。

音楽教育系 音楽選修

音楽とのかかわりについて、今までどのように取り組んできたかを具体的に記入してください。

美術教育系 美術選修

現在まで、どのような美術の分野（絵画、彫刻、デザイン、工芸、美術史、美術教育、その他）に関心を持ち、どのように取り組んできたかを具体的に記入してください。

保健体育教育系 保健体育選修

「保健体育」に関する事で、これまで特に打ち込んできたこと及びこれから特に追求したいことについて、将来の目標との関連から具体的に記入してください。

養護教諭養成課程

- (1) この課程を志望した理由を具体的に記入してください。
- (2) 大学で学びたいことを具体的に記入してください。
- (3) 卒業後どのような養護教諭になりたいか記入してください。

◆理学部

様式2－理（理学部用）を用いて作成してください。

600字以内で、志願コースを志望した理由を具体的に記入してください。

◆工学部

様式2－工（工学部用）を用いて作成してください。

志願学科を志望するに至った経緯、入学後の学修計画、卒業後の目標を600字以内で具体的に記入してください。

都市システム工学科の学校推薦型選抜では、社会基盤デザインプログラムでの勉学を強く志望する人材を受け入れることを目的としています。志願者は下記の【都市システム工学科の教育方針】と【社会基盤デザインプログラムの特徴】に注意してください。都市システム工学科の建築デザインプログラムでの勉学を志望する者は、総合型選抜又は一般選抜で都市システム工学科に出願してください。

【都市システム工学科の教育方針】

都市システム工学科では「安全の創造」に向けて、地震に対する防災、地盤を含めた強くてしなやかな構造物の設計・技術を学びます。「環境の創造」では、地球温暖化に対処した自然と共生できる環境を創造するための学問を学びます。さらに、「快適の創造」では、美しい景観を保った外部空間や造形美や機能美を備えた空間の設計、都市計画の理論と実際について学びます。

【社会基盤デザインプログラムの特徴】

高速道路、鉄道や橋梁などの設計や施工、交通や都市の計画づくりや施設の運用、河川や海岸の防災や自然環境保全など、幅広い土木工学の分野とそれに関連する分野の知識をも履修するカリキュラムにより、地域の防災・減災やまちづくりの分野で活躍できる専門技術を学びます。

◆農学部

様式2－農（農学部用）を用いて作成してください。

600字以内で、志願学科を志望した理由を具体的に記入してください。